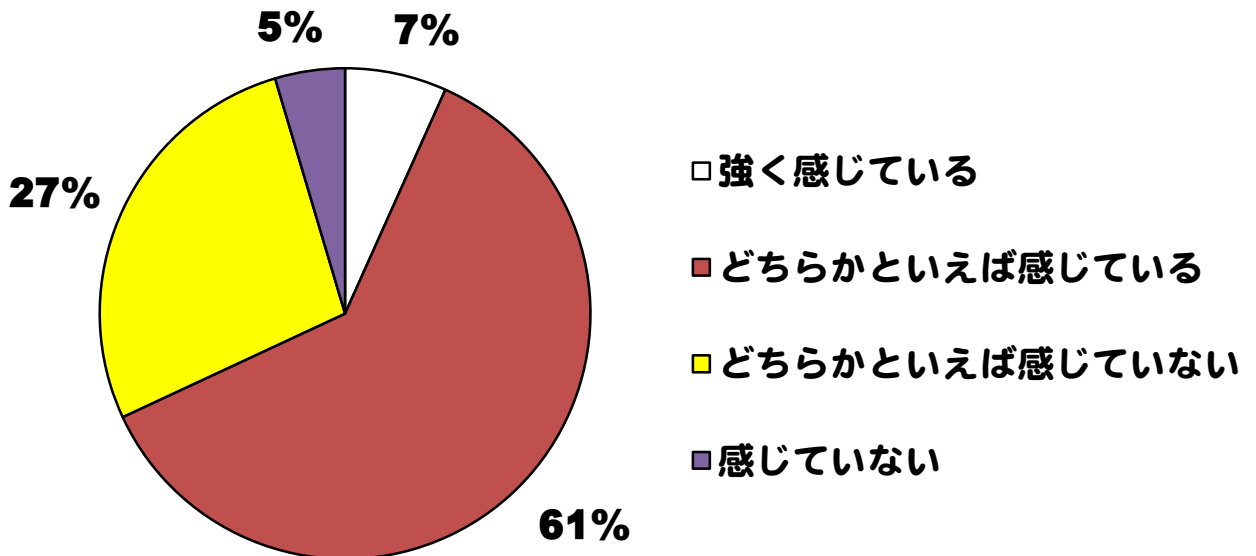


★入学時アンケート結果

（4月13日「総合的な探究の時間」回答数194 回収率97%）

Q1 あなたはこの地域に魅力を感じていますか？



Q2 Q1の理由を教えてください。

【強く感じている】13人

- ・スポーツなどの実績もあるから（D組）
- ・地域の人が、優しく、あたたかい（N組）
- ・キティちゃんを使って盛り上げようとしているから（B組）

【どちらかといえば感じている】119人

- ・森林があって、都会ではできないことがここでは出来る（R組）
- ・人の優しさや自然の豊かさはどこにも負けない（A組）
- ・郷土芸能が盛んで、バター餅などの名物もあるから（C組）

【どちらかといえば感じていない】53人

- ・魅力的と言えるものがない。（A組）
- ・あまり北秋田市について知らないから（D組）
- ・どこも自然ばかり（R組）

【感じていない】9人

- ・この地域に何もないから。（N組）
- ・自分が住んでいて楽しくない。（C組）
- ・外に出て周りを見ると木や閉まったシャッターしかなく何もない！（B組）



☆第1学年テーマ「地域への関心と愛着を育む探究活動」

Q3 この地域の魅力を向上させるために、何が必要?

皆さんが挙げたたくさんアイデアを、いくつかのタイプに分類してみました。

★「開発」の必要性を挙げた人

- ・駅前をもう少しにぎやかにすればいいと思う (A組)
- ・木を切ってビルや会社を作って、田舎→都会に変え、たくさんの人が来たいと思うような場所に
する (B組)
- ・観光スポットを増やす (C組)
- ・1つでも大きなものをつくる (店でも行事でも) (D組)
- ・自然 (木材など) を生かした建物などを建てる (N組)
- ・大きなショッピングセンターの建設と人口の増加 (R組)

★「発信・交流」の必要性を挙げた人

- ・小中高の若い世代が核となり、積極的に活動する (PRやボランティア) (A組)
- ・他県・他国との関わりをつくる (B組)
- ・今ある魅力をたくさんの人に発信する。(C組)
- ・若い人のために発言する場 (D組)
- ・この地域の優しさと、あたたかさを引き継ぎ、伝えたりする (N組)
- ・興味を持って行事などに参加してもらうために、紹介する施設をつくる (R組)

★その他

- ・伝統を受け継ぐ (B組)
- ・自分が地域を知る (D組)
- ・この地域にしかない、できない事をしていけばいいと思う (D組)
- ・元気なあいさつ (R組) 等々



小・中学校時代の「ふるさと学習」で得た知識・経験も生かし、多くのアイデアが挙げられました。本校には、県外から入学して寮生活を送る生徒もいます。まだ「この地域の魅力」と言われても、ピンとこない人もいるでしょう。現時点で、魅力を感じている人も、そうではない人も、1年間「地域の魅力発見」を大テーマに、学習を進めていきましょう。

★今後の主な予定

次回 5月11日(月)SDGs講話

4月27日実施予定だった講話を11日(月)に実施します。地域学習と深い関連のある「SDGs」について、理解を深めましょう。

講話 5月25日(月)第1回「地域で頑張る人」講話

「秋田犬ツーリズム」という団体名を聞いたことはありますか? この地域の観光のために活動している団体です。アンケートで「PR・発信の必要性」を挙げた人が多数いましたが、実際にどんなPR・発信を行っているのか、観光業界の最前線の話聞いて学びましょう。

☆第1学年テーマ「地域への関心と愛着を育む探究活動」